

# 令和元年度 事業報告

## 社会福祉法人富士旭出学園

今年度は、平成から令和へ改元された年であり、本法人としては、現状と課題を整理し、将来を見据えた経営について検討した1年でありました。今後の経営を決定づける人事管理や人材マネジメントをどのように推進するかが本法人の大きな課題のひとつであります。そこで今年度は、働き方改革を視野に入れ、労働関係法令を遵守しながら、子育て世代やシニア世代が働きやすい職場環境の整備を進めてきました。さらに、利用者への意識の高い支援が求められていることから、次年度よりキャリアパス制度を導入するための準備期間として、現状の分析やキャリアパス基準の策定を行いました。

一方、新型コロナウイルス感染症については、想定外で先行きが見えず不安な状況ではありますが、事業を継続するための気付きや改善につながるよう前向きに取り組んでいきたいと考えております。

本法人として、令和元年度に取り組んだ「法人運営」「事業活動」などの概要は次のとおりです。

### <法人運営>

#### 1 理事会開催状況

##### (1) 第1回 令和元年6月10日(月)

- ① 平成30年度事業報告及び附属明細書(案)の承認
- ② 平成30年度計算書類及び附属明細書、財産目録(案)の承認
- ③ 役員候補者の選定について
- ④ 虐待防止委員会について
- ⑤ 定時評議員会の招集(案)について

報告事項 ・ 理事長職務の執行状況報告  
・ 理事長専決事項

##### (2) 第2回 令和元年6月26日(水)

ア 理事長の選定

##### (3) 第3回 令和元年10月31日(木)

- ① 令和元年度第一次補正予算(案)の承認
- ② 諸規程の変更(案)の承認

報告事項 ・ 理事長職務の執行状況報告  
・ 理事長専決事項

##### (4) 第4回 理事会 決議の省略

決議があったとみなされた日 令和2年3月27日

- ① 令和元年度第二次補正予算(案)の承認

- ② 令和2年度事業計画（案）の承認
- ③ 令和2年度当初予算（案）の承認
- ④ 諸規程の変更（案）の承認

報告事項（書面による報告）

- ・ 基本金の修正について
- ・ 実地指導について
- ・ 理事長職務の執行状況報告
- ・ 理事長専決事項

厚生労働省社会・援護局福祉基盤課令和2年3月9日付「新型コロナウイルス感染症の発生に伴う社会福祉法人の運営に関する取扱いについて」により、富士宮市保健福祉部高齢介護支援課指導総務係から通知があり、決議の省略により行うことも可能であるという内容であった為、当時の状況を鑑み、当法人の定款第27条2項の規定に基づき、決議事項を可決する旨の理事会の決議があったとみなし、理事会を開催しなかった。

## 2 評議員会開催状況

- (1) 定時評議員会 令和元年6月26日（水）

- 報告事項
- ・ 平成30年度事業報告及び附属明細書
  - ・ 令和元年度事業計画及び当初予算
  - ・ 虐待防止委員会について

- ① 平成30年度計算書類及び財産目録（案）の承認
- ② 役員を選任

## 3 登記事項

令和元年6月28日	資産の総額
令和元年7月5日	役員に関する事項

## 4 届出事項

平成31年4月19日	障害者雇用納付金申告書	(独) 高齢・障害・求職者支援機構
令和元年6月28日	法人税申告書（納付なし）	富士税務署・静岡県沼津財務事務所
令和2年3月31日	時間外労働休日労働に関する協定届 就業規則変更届	富士労働基準監督署

## 5 指導監査等の状況

静岡県健康福祉部福祉指導課障害指導班 障害者福祉サービス事業者等の実地指導

令和元年6月6日	富士厚生園 (施設入所支援・生活介護・短期入所)	改善指導事項なし・助言事項あり
令和元年6月13日	サポートセンターあさひで (就労移行支援・就労継続支援B型)	改善指導事項・助言事項なし
令和元年10月17日	富士清心園 (施設入所支援・生活介護・短期入所)	改善指導事項・助言事項なし
令和元年12月18日	令和元年度事業者説明会	全事業所サービス管理者出席
令和2年1月14日	富士明成園 (施設入所支援・生活介護・短期入所)	改善指導事項・助言事項なし

## 6 監事監査の実施状況等

平成31年4月15日	監事監査研修会 (静岡市グランシップ)
令和元年5月17日	計算関係書類提出
令和元年5月24日	決算監査
令和元年10月31日	定期監査
令和2年3月27日	定期監査 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

### <事業活動>

#### 1 利用者の尊厳に配慮した良質で安心・安全なサービスの提供

- (1) 誠実な施設運営に取り組む中で、職員が指摘し合える風通しのよい職場づくりに取り組み、職員の倫理教育と施設内の牽制体制の強化を行った。
- (2) 障害特性を理解するための外部研修や事例検討研修などにより職員の資質向上につながる研修を積極的に行った。
- (3) 第三者評価事業(富士清心園)を実施した。
- (4) 地域に向けて、支援の状況や新着情報について、ホームページを活用し積極的な公表を行った。

#### 2 人材育成と定着に向けた取り組み

- (1) 令和2年4月施行となる「パートタイム・有期雇用労働法」に対応する準備を行った。
  - 正規職員と非正規職員の不合理な待遇差の禁止に向けた整備
- (2) キャリアパス制度に向けた取り組みを行った。
  - 職位職責、職務内容、給与の等級を整備しキャリアパス基準を策定
- (3) 働きやすい職場づくりを推進した。
  - ア 衛生委員会を中心とした活動
    - ・ 健康宣言事業所として職員の健康管理と健康づくりの増進
    - ・ ハラスメント防止に向けた取り組み
    - ・ ストレスチェックによるメンタルヘルス不調の未然防止

- ・ 禁煙対策による喫煙所の設置
- ・ 労働災害防止に向けた周知活動
- ・ 腰痛予防 e ラーニング

#### イ 福利厚生の実施

- ・ 職員交流会の実施（84名参加 於 ベルヴィコラボ）
- ・ ソウェルクラブ加入
- ・ リフレッシュ休暇制度
- ・ 季節に応じた被服貸与
- ・ 職員業務災害保険加入（メンタルケアカウンセリングサービス付帯）

### 3 一般事業主行動計画に伴う取組み

(1) 次世代育成支援対策としての取組みを行った。

子ども参観日を実施し、職場見学や体験を通して親子のコミュニケーションを図った

→ 子ども参加者 35名

(2) 全職員の年次有給休暇取得率 1人平均 50%を目指した。→ 平均 62%取得

(3) 子育て世代を応援し、子どもの行事に参加しやすいように勤務調整を行った。

→ 女性職員育児休暇 2名

### 4 感染症対策と防災対策

(1) 感染症の予防と発生時の対応の研修、防災研修を行った。

(2) 自然災害に備えて土嚢などを整備、衛生備品の補充整備を行った。

(3) 利用者、職員他 7日分の防災備品、備蓄食品を継続的に管理し備えた。

### 5 地域における公益的な活動

(1) 令和元年度富士旭出ふれあい祭りを開催した。

- ・ 令和元年 10月26日（土）約 1,200名の方が来園
- ・ 地域の保育園、幼稚園、小学校の子どもたちを招待、シャトルバスの運行

(2) 静岡保護観察所との連携により保護観察対象者の社会貢献活動の受入れを行った。

(3) 実習生、介護体験、ボランティアの受入れを積極的に行った。

(4) 施設資源を近隣施設、団体の実施する行事等に利用いただいた。

(5) NPO法人小江戸大江戸トレニックワールド

「世界文化遺産“富士山”山麓一周フットレース」 中継所として協力

### 6 社会福祉充実計画

社会福祉充実計画については、令和4年度富士清心園・本部事務所の改築に活用する予定である為、令和元年度の活用実績はなかった。近隣の福祉施設の見学や建築計画について検討した。

## 7 苦情解決委員会・第三者委員会・虐待防止委員会

令和元年 7月 25日	第1回苦情解決委員会
令和元年 9月 26日	第2回苦情解決委員会・第1回第三者委員会 第1回虐待防止委員会
令和元年 12月 19日	第3回苦情解決委員会
令和元年 1月 29日	臨時 虐待防止委員会
令和2年 2月 3日	臨時 虐待防止委員会
令和2年 3月 19日	第4回苦情解決委員会・第2回第三者委員会 第2回虐待防止委員会 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止、書面確認)

## 8 苦情・相談受付内容

受付日	申出人	内容	対応
令和元年 6月 11日	利用者	他の利用者が自分の居室に勝手に入って困る。	職員は入室する特定の方の動向に注意し、本人が退室時は職員に声をかけてもらい、保護者の許可を得て、部屋につっかえ棒を用意したところ、相談したことで安心し、使用には至らなかった。今後は居室の鍵について検討していきたい。
令和元年 6月 14日	家族	学園から投函した郵便物が届かない。	最寄りの郵便局で取り扱った記録はあったので、他の郵便に紛れないように書類を個別に郵送するよう対応していくこととした。
令和元年 7月 9日	利用者	職員への相談時、相談を受ける態度が悪く言動に傷ついた。	相談者に対する表情や言動に今まで以上に注意することを職員間で共有した。相談翌日に保護者を交えた面会の中で、相談者の誤解であったこと、今後も何でも相談したいと理解を得た。
令和元年 11月 7日	家族	腱鞘炎なので日中活動で刺し子ばかりでなく、他の活動も行ってほしい。	手の状態が良くなり安心したところで、刺し子を実施した連絡があり家族が心配された。要望をきちんと受け止め、職員間で家族の思いをしっかりと共有すること、日誌には閲覧確認欄を設けた。

上記の苦情・相談内容はすべて解決した。

## 9 虐待通報内容

受付日	申出人	内容	対応
令和2年 1月 15日	利用者	入浴中に職員に怒られて叩かれた。	入浴中に興奮し物を投げたため、注意する際に頭と頬を叩くなど行き過ぎた対応があった。本人に怪我はなかった。本人への謝罪、保護者と富士宮市への報告を行った。

## 10 リスクマネジメント委員会

令和元年6月4日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故報告書の種別について</li> <li>・事故報告の事例について</li> <li>・事故報告書の作成について</li> <li>・事故対応マニュアルについて</li> </ul>
令和元年6月12日	・アンガーマネジメント研修会 講師 増田京子氏
令和元年7月18日	・事故時の対応マニュアルについて 確認と対応（支援員のみ）
令和2年2月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス発生に関する法人での対策（感染症対策委員会も含む）</li> <li>職員の出勤前の検温と出勤時の体温測定と遠方への不要不急の外出・外泊の禁止</li> <li>利用者の面会・外出の自粛</li> <li>来園者の検温と記名、業者の受入れ窓口の制限</li> <li>3密を回避するための研修会等の自粛や施設内の会議等の検討</li> </ul>

## 11 事故報告内容

内 容	富士厚生園	富士清心園	富士明成園	サポートセンター
怪我（原因不明の受傷含む）	8	2	5	6
所在確認（施設内・施設外）	0	0	0	0
転倒・転落	22	12	21	1
興奮時の怪我	0	0	0	0
他害	5	13	5	2
破損	2	0	1	0
異食	0	0	0	0
誤薬・服薬ミス・服薬忘れ	5	2	2	0
所持品等の確認ミス	0	0	0	0
その他（職員の不注意等含む）	3	1	2	1
職員車輛事故（物損）	0	1	2	1
行政へ報告した件数	2	2	3	0

## 12 年間行事

	行 事 内 容	
4.1	辞令交付式 職員全体会議	新任職員採用辞令・異動辞令他 令和元年度事業計画について 「年5日の年次有給休暇の確実な取得」の義務付けについて
4.3	新任職員研修	新任職員4名参加
4.18	AED講習	新任職員中心
4.20	旭出グループ新任職員研修会	学校法人旭出学園（東京都練馬区） 9名参加
5.18	天理教富士支部 環境整備	富士旭出学園構内 草刈り・清掃などの奉仕活動 会員の方、約100名の参加者

5.25	創立 47 周年記念式典	創立を記念して毎年開催 関係者の方々への感謝のつどい 模擬店、アトラクションで交流
5.31	富士旭出学園職員交流会	職員の交流会 於 「ベルヴィコラボ」 84 名参加
6.15	富士宮市福祉スポーツ大会	富士宮市体育館 法人代表 サポートセンターあさひで利用者 20 名、職員 5 名参加
6 月～ 7 月	安全運転講習会（3 回）	多目的活動棟 安全運転管理者による全職員対象の安全運転講習
7.30	第 2 回子ども参観日	富士旭出学園構内 職員の子どもたち 35 名参加 次世代育成を目指し、施設見学・職場体験・親子で昼食会
8.19～ 9.13	ストレスチェック期間	1 年に 1 回定期的に職員のストレス状況について職員本人が検査 項目に応じて検査を実施
8.17	富士山 山麓一周フットレース	中継所（休憩場所）として協力 NPO 法人小江戸大江戸トレニックワールド
8.25	岳南九州人会 環境整備	富士旭出学園構内 環境整備ボランティア活動 会員の方 16 名参加
9.1	わかふじスポーツ大会	草薙運動競技場 静岡県障害者スポーツ大会 富士厚生園 2 名、富士清心園 2 名参加
9.2	総合防災訓練	震度 6 以上の地震発生を想定 全利用者、全職員による防災訓練 AED 訓練 非常食試食 新任職員中心に西富士開拓用水取水栓の確認
9.9	東部地域成人施設スポーツ交流会	富士宮市体育館 東部知的障害者成人施設によるスポーツ交流会 法人各施設 利用者 64 名、職員 26 名参加
9.12	社会貢献活動	和顔荘周辺草刈り 保護観察対象者による奉仕活動 保護司、保護観察官、BBS 会員、更生保護女性会員、理事長
9.27	おもいきり交流会	富士旭出学園構内 テーマ「時代」 利用者、職員が仮装して歌、踊り、ゲーム、模擬店で交流
10.10	強度行動障害内部研修	多目的活動棟 総合福祉センター弘済学園 大永 篤氏 テーマ「障害特性と行動障害の理解」と事例研究発表
10.26	富士旭出ふれあい祭り	富士旭出学園構内 来園者 約 1,200 名 利用者、家族を始め大勢の市民の方との交流
11.1	社会福祉施設防災の日 防災訓練	防災講習「土砂災害について」 富士砂防事務所 荒木孝宏氏・庄司桃子氏 胸骨圧迫訓練 非常食試食

12.12～ 12/19	愛護ギャラリー展	静岡県知的障害者福祉協会 於グランシップ 静岡市長賞（金賞） 富士清心園 柚木節さん 県協会長賞 富士明成園 陶芸グループ サポートセンターあさひで 村松洋明さん
1.18	就労激励会	サポートセンターあさひで多目的室 就労したOBを招いての交流会
1.26	富士山本宮浅間大社 節分慰問	鬼に扮した青年会員による節分厄よけ祈祷施設慰問
1.27～ 1.31	福祉作品展	富士宮市役所玄関ホール 法人内の事業所利用者による作品の展示

※ 令和2年1月以降は感染症予防のため、利用者の皆さまには外出や外泊は自粛していただき、施設行事についても施設内で完結できるものに限定し実施した。

### 13 合同委員会・合同会議

名 称	開 催 日	構 成 員
園長会	月1回その他随時	理事長・施設長・事務長
運営協議会	月1回	理事長・施設長・事務長・課長
苦情解決委員会	年4回	理事長・苦情解決責任者 苦情受付担当者
苦情解決第三者委員会	年2回	理事長・第三者委員・苦情解決責任者 苦情受付担当者
虐待防止委員会	年4回	理事長・虐待防止対応責任者 虐待防止受付担当者・外部委員
衛生委員会	月1回	産業医・衛生管理者・衛生委員
リスクマネジメント委員会	年4回	運営協議会・主査・各部主任他
労務管理コンサルティング	月1回	社会保険労務士・事務長・施設長
予算会議	年2回	統括会計責任者・会計責任者 出納職員
固定資産会議	年2回	統括会計責任者・固定資産管理責任者 会計担当者
感染症対策委員会	随時	運営協議会・衛生管理者・看護師 栄養士
創立記念祭実行委員会	4月～5月 随時	各部署の主任を中心に委員会を構成



子ども参観日実行委員会	6月～8月 随時	各部署の担当者により委員会を構成
思いっきり交流会実行委員会	7月～9月 随時	各部署の担当者により委員会を構成
ふれあい祭り実行委員会	4月～10月	各部署の主任を中心に委員会を構成
ふじあさひで編集委員会	4月～5月 随時 7月1日発行	各部署により委員会を構成
給食部全体会議	月1回	施設長・給食部職員・支援部主任・看護師

#### 14 職員の状況 (H31.4.1～R2.3.31)

施設	勤務形態	採用職員	退職職員	R2.3.31 在職職員	産休・育 休 取得者	有給休暇 取得実績
富士厚生園	正規	2	1	34 (相談1)	1	57%
	嘱託	0	0	1	0	52%
	パート	0	1	6	0	80%
富士清心園	正規	2	0	23 (相談1)	0	62%
	嘱託	0	0	1	0	68%
	パート	0	0	2	0	100%
富士明成園	正規	2	2	35 (相談1)	1	63%
	嘱託	0	0	1	0	28%
	パート	0	0	2	0	42%
サポートセンター あさひで	正規	0	1	5	0	58%
	パート	0	0	1	0	51%
グループホーム サニーヒル	正規	0	0	1	0	74%
	パート	0	0	5	0	79%
相談支援事業所 ふじあさひで	正規	0	0	(兼務3)	0	63%
合 計	正規	6	4	98 (兼務3)	2	61%
	嘱託	0	0	3	0	49%
	パート	0	1	16	0	74%
総合計		6	5	117	2	62%

※ 嘱託職員は、定年後継続雇用となった職員

# (第一種社会福祉事業)

## 障害者支援施設

### (富士厚生園)

利用者が「安心して安全に生活できる」ようにサービスを提供した。

そのためには、職員一人一人が健康でなければならず、職員が心身ともに健康に対する意識の高揚を図れるように努めた。

#### 1 施設入所支援

##### (1) 勤務体制

早番 1 名 (7 : 00~16 : 00)

遅番 1 名 (12 : 00~21 : 00)

夜勤 3 名 (15 : 00~24 : 00 準夜勤・0 : 00~9 : 00 深夜勤)

※ 夜勤 3 名体制で対応するが、利用者の疾病と高齢化が顕著となる利用者が多く、その対応に苦慮した。

##### (2) 利用者与生活支援員の状況

###### ア 利用者の状況

入所利用者 現員 38 名 定員 40 名

通所利用者 現員 15 名 (契約者数) 定員 20 名

※ 利用者の定員を意識した経営に努めたが、定員の充足ができなかった。

###### a 退所利用者

- ・ 入所利用者 A さん (83 歳 : 男性) 逝去 (白血病)
- ・ 入所利用者 B さん (59 歳 : 男性) 逝去 (大腸がん)
- ・ 入所利用者 C さん (69 歳 : 女性) 逝去 (膀胱がん)
- ・ 通所利用者 D さん (43 歳 : 男性) 逝去 (家庭で入浴中にてんかん発作)

###### b 新規入所利用者

- ・ 入所利用者 E (61 歳 : 男性)
- ・ 入所利用者 F (28 歳 : 男性)
- ・ 入所利用者 G (25 歳 : 男性)

###### イ 生活支援員の状況

利用者 2 名に対し生活支援員 1 名を配置した。(人員配置体制加算Ⅱの取得)

→生活支援員 27 名 (運転手 2 名含む) 看護師 2 名を配置

通所利用者 15 名 (契約者数) に対しては、常時 3 名の職員を配置した

※ 利用者の状況から本来であれば、生活支援員を増員したいが、近年、求人に対して応募がなくその対応に苦慮している。

###### ウ 魅力ある職場づくりへの取組み

年間休日を113日から115日へ拡大。また、年間の有給休暇取得率を一人50%以上とし、さらに、リフレッシュ休暇の取得を推奨したことで、数名の職員が海外等への旅行を行った。

## 2 個別面談について

利用者とその保護者との面談を、4月～5月、10月～11月の年二回実施

※ 遠方の保護者で体調不良により来園していただけない保護者があり、その対応に苦慮している。成年後見人制度等の説明もしているが同意が得られず、今後、行政にも協力を得ながら成年後見への申請をお願いしていく。

## 3 健康管理と感染症予防

(1) 個別支援計画に沿ったバイタルチェック（検温、血圧測定等）の実施

(2) 少しの異常でも早期の通院（医療に繋げる）を実施

→誤嚥性肺炎と診断されるケースが増えている

(3) インフルエンザ予防接種を令和1年11月29日に実施

(4) 感染症（インフルエンザ・ノロウイルス）対策（定期的な換気、手指消毒等）の徹底

※ 利用者とその保護者に対して12月～3月の期間は、外出・外泊は控えるよう協力依頼し、インフルエンザ・ノロウイルスによる利用者の罹患はなかった。

※ 令和2年2月より新型コロナウイルス感染症の情報があり対策を図った。

- ・ 職員には出勤退勤時の検温と寮内換気の徹底を図った
- ・ 2月下旬に保護者に対して面会、外出及び外泊の自粛をお願いする書面（3月末まで）を郵送、状況により自粛の延長も検討し、職員の研修会等への参加も自粛した
- ・ マスク・消毒液・ガウン等は定期的に準備していたことが幸いし在庫はあったが、長期化することを見据えてこれらの確保に努めていく

## 4 職員の危機意識の高揚（健康・安全管理対策）

(1) ほうれんそう（報告・連絡・相談）の徹底

(2) 整理・整頓・清潔・清掃の習慣（しつけ）を身に付け、施設の環境美化に努めた

(3) 生活習慣に留意し体調不良の場合は、早期に通院し健康管理に努めた

※ 職員検診にて異常があれば、かかりつけ医等に必ず受診しその結果を上司に報告を徹底した。衛生委員、看護師を中心にして健康管理に対する意識を高めた。

(4) 職員とその家族から、体調不良の要因を施設に持ち込まないように徹底した

(5) 衛生委員を推進役とし、朝の打ち合わせ終了後に「体操・ストレッチ」を取入れ、転倒腰痛予防対策を行った

(6) ストレスチェックの実施とその結果を産業医に報告し、意見を求めた

(7) 安全運転に心掛け、信号機のない交差点では、2段階停止をしての通過に努めた

## 5 サービス提供者としての資質向上

(1) サービス提供者としての自覚（接遇する姿勢）を持つ

(2) ゆとりある支援に努める

(3) 内部研修の実践と外部研修への積極的な参加

※ 強度行動障害者支援に関する研修会等への参加

(4) 職員一人ひとりが事業所（施設）に愛着を持てるよう「帰属意識」を養う

## (富士清心園)

### 1 施設支援

#### (1) 勤務体制

- ・ 夜勤職員2名体制を継続する
- ・ 生活介護（人員配置体制加算Ⅲの取得）  
利用者の高齢化、重度化に対応するため、利用者2.5人に対し職員を1人配置し、緊急時にも速やかに対応できる体制を継続する

#### (2) 日中活動の取組み

- ・ 寮外活動グループ  
園芸活動を通じ、作る喜び、食べる喜びを利用者に体験させることができた。野菜苗の寄付が多数あり、例年より多い収穫を体験することができた。また、よもぎ活動については静岡県畜産技術研究所の敷地にて5回収穫を行い、よもぎ入浴剤として朝霧高原道の駅にて販売し、収益で種苗、利用者おやつを購入した。

- ・ 寮内活動グループ  
通所利用者を中心に個別活動を行った。主に高齢者、作業への参加が困難な利用者を対象に体力・健康維持・作業前訓練を目的とした。今年度は特に、けがや疾病により寮内活動グループを利用する利用者が増加した。活動にリハビリやストレッチ等も追加して行っている。

#### (3) 文化活動

- ・ 茶道（年8回 講師：芹沢千代子氏、塩谷順子氏、江波戸芳子氏）  
参加利用者の状況に合わせ楽しむ内容を重視する。
- ・ 陶芸（月1回 講師：小割祥嗣氏）  
三園合同の活動に三名参加。完成した共同作品は愛護ギャラリー展で発表する。
- ・ 書道  
職員が実施月によりテーマを提示し、利用者の感性にて自由に表現する。作品は、食堂や廊下に掲示し、また、作品展にて発表する。
- ・ 音楽（年7回）  
「今月の歌」を利用者と一緒に決め、練習し、クリスマス会や納会で練習の成果を発表する。発表することを参加利用者も楽しみにしている。
- ・ 絵画、貼り絵  
愛護ギャラリー展や富士宮市福祉作品展での発表を目指して取組み、クレヨン画は額に飾り、寮内に掲示した。

#### (4) 余暇活動

- ・ DVD鑑賞会  
プロジェクターや2階談話室のテレビを活用し実施。寄付のあったDVDの中から、利用

者が興味のある映画やアニメを上映した。

- ・ カラオケ

歌うことが好きな利用者を対象に実施し、外出しなくても利用者が寮内で楽しめるものとして取入れ、利用者の楽しみとなっている。

- ・ 希望外出

利用者が希望する外出（ドライブ、買物）を実施した。

- ・ 日帰り旅行

職員がコースを設定し、利用者が選択する形で実施。職員が設定したコースに参加が難しい利用者には、個別にコースを設定し参加してもらった。

## 2 健康管理

### (1) 感染症対策

- ・ 例年通り、11月にインフルエンザ予防接種を実施した。幸いにもインフルエンザ罹患者は確認されなかった。
- ・ 産業医によりタミフルを予防薬として処方して頂き、事前に感染拡大防止の対応を整えた。職員の家庭で発症があった場合、予防薬を服用してもらい、事業所への持ち込み、勤務への支障回避に役立てる体制を整えた。
- ・ 感染症発生時に必要な備品を日頃よりチェックし、事前に余裕をもって整えるようにした。

## 3 サービスの質の向上

- (1) 個別支援計画作成、モニタリング、個別面談を通して支援内容の共有、改善を行った。
- (2) 生活支援員の専門知識や支援技術の向上を図るため、内部・外部を問わず各種研修への参加を積極的に行う。
- (3) 送迎専門職員の雇用を継続し、通所利用者の安全な送迎を確保した。

## 4 施設整備

- (1) 二人部屋利用者のプライバシー確保のため、間仕切り用カーテンを設置した。
- (2) 通所利用者の送迎車両の走行距離が20万キロを超えたため、送迎車両の更新を検討。
- (3) 富士清心園改築に向け、2ヵ所の施設見学を実施し、設計の参考にす。設計（案）を作成し、住みやすさ、働きやすい施設づくりを追求し検討、来年度も引続き行う。
- (4) 熱感知器が経年劣化で誤作動を起こしたため、これを更新した。

## 5 業務委託

シダックスフードサービス株式会社と食事サービスの業務委託契約を継続する。情報の共有を行い、質の高い食事提供に努めた。急な食事の変更にも対応してもらっている。

## 6 福祉サービス第三者評価事業受審

福祉サービスを提供する事業者の「サービスの質」の向上を目指し、併せて、利用者の「適

切なサービス選択に質する」ための情報提供を目的に、社会福祉法人静岡県社会福祉協議会の福祉サービス第三者評価事業を受審した。

支援に対して高評価の半面、不足している部分を的確に指摘していただいたので、今後のサービス提供に役立てていく。

## (富士明成園)

### 1 施設支援

#### (1) 勤務体制

##### ア 施設入所支援

- ・ 早番職員 2 名、遅番職員 2 名、夜勤職員 3 名体制を継続。職員間で連携し、困った際には勤務者間で情報を共有し利用者支援を行うことを重視した。
- ・ 利用者の救急搬送があり、その対応に苦慮した。緊急時の対応を周知した。
- ・ 利用者の通院件数が増加した。てんかんや行動障害等の利用者対応にて、マンツーマンの通院の必要性が高くなった。
- ・ 入所利用者現員 46 名（H31.4.1 現在） 定員 50 名

令和 1 年 10 月利用者 1 名が疾病で亡くなり、令和 2 年 1 月、2 月に 1 名ずつ入所したため現員 47 名。サービスの提供数の向上が課題。

##### イ 生活介護 人員配置体制加算Ⅱを取得。

- ・ 利用者 2 名に対し生活支援員 1 名を配置しているが、サービスの質の向上を目指し、更に人員確保が必要。

#### (2) 日中活動

##### ・ 療育グループ

重複障害・強度行動障害の利用者への体力づくり・個別活動により、利用者が落ち着いて取り組めるメニューを提供。継続的な活動が必要であるため、優先的に職員を配置するよう配慮した。

##### ・ 生き生きグループ

身体麻痺のある利用者へのリハビリ支援（フジヤマ病院リハビリ科への定期評価通院と個別メニューでの支援）高齢者中心に楽しめる体操、個別活動を実施。午前中にリハビリメニューが消化できない場合、午後の活動で対応した。機能低下を防ぐため、リハビリメニューの徹底や日常生活内での歩行・ストレッチを継続していくことが課題。

##### ・ 自活グループ

自立生活が困難な利用者にはビーズ、パズルなどの軽作業を実施した。令和 1 年度創作活動にて牛乳パックを使った編み機で、マフラーやレッグウォーマーを制作した。天候に応じて外歩行や外気浴を実施した。

#### (3) その他の活動

##### ・ 陶芸活動（毎月第三木曜日 講師：小割祥嗣氏）

利用者 9 名が参加し、土に触れる楽しさと作品を仕上げる喜びを体感した。愛護ギャラリー展に共同作品として干支をモチーフに「いのしし村と仲間たち」を出展した。

- ・ 音感療法（毎週火曜日 講師：梶田真弓氏）

利用者 18 名が参加し、音感療法の考えを基に問題となっている行動の軽減等利用者それぞれの目的を明確にして実施。コミュニケーションが難しい利用者の音楽的感覚を養った。みんなで歌おう会（月 1 回）には 20～30 名参加。

- ・ 園芸活動

利用者 10 名が参加し、プランターを利用して、季節の花の寄せ植えを行った。利用者同士が楽しく参加できる雰囲気作りに心掛けた。

## 2 健康管理

(1) 不調の訴えのできない利用者が多くいるため、バイタルチェック（検温、血圧測定等）を行い、普段と違う状況に気づいた場合は、医療機関への早期受診を行った。

(2) 感染症対策

- ・ インフルエンザ予防接種を令和 1 年 11 月 27 日に実施。今年度、利用者にインフルエンザ罹患者はいなかった。
- ・ 新型コロナウイルス対策を行った。

## 3 サービスの質の向上

(1) 虐待防止への取り組み

- ・ 権利擁護マニュアルを朝の打合せ時に唱和し、権利擁護に対する意識付けを行った。
- ・ 虐待防止のチェックリストを用いて自己点検を実施した。
- ・ 感情をコントロールするためのアンガーマネジメント研修を行った。（6 月 12 日実施）
- ・ 日々の業務において支え合う職場環境づくりを目指しているが、その場で言い合える関係づくりやすぐに上司に報告をする等、組織としての機能が弱かった。管理者からの発信を積極的に行い、組織を強化していくことが必要。

(2) 職員の資質向上委員会における自己評価を実施

- ・ 前期「第三者評価に準じた自己評価」、後期「業務内容について」アンケートを実施。

(3) 内部研修の実施

- ・ 強度行動障害者への支援の在り方について、弘済学園より講師に大永篤氏を招き、ケース検討、講義を受けた。（10 月 10 日実施）
- ・ 夜間帯での救急対応模擬訓練を実施した。

(4) 外部研修への参加

- ・ 強度行動障害者への支援に対する研修会等への参加
- ・ 静岡県知的障害者福祉協会研修への参加
- ・ 障害者虐待防止・権利擁護研修への参加

## 4 施設整備

(1) 中庭塗装工事を実施し、施設内の景観美化に努めた。

(2) 防犯カメラの増設。

(3) 環境改善として、施設内のフロア修繕、居室内棚設置、屋外物置の設置、スーパーハウス

の撤去を行った。

- (4) 電動ベッド・車いす・ポータブルトイレ等必要な介護用品を購入。利用者の生活の拡充を図った。

## 5 その他

令和2年1月14日利用者支援において職員の不適切な行動があり、1月20日対象利用者の実施機関に報告、1月22日富士宮市へ報告、1月29日富士宮市へ詳細説明と報告書の提出を行った。

# (第二種社会福祉事業)

## 障害福祉サービス事業

### (サポートセンターあさひで)

利用者の「働きたい」という願いを一人ひとりに焦点を当てて、体験や経験の機会を提供する中で関連機関との連携を図り、安定した就労（一般就労・福祉的就労）の実現に取り組んだ。

#### 1 就労移行支援 定員6名

##### (1) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
のべ 利用	88	83	76	90	76	73	76	73	70	77	79	97

- ・ 利用延べ人数 958名
- ・ 収入額 合計 8,374,778円

##### (2) 利用者の適性に合わせた個別支援計画の作成

- ・ 利用者の基本的な適性を図るために事業所内で下請け作業を行い、出勤状況、適性や課題の把握等基礎的な訓練を実施したうえで、企業見学・職場実習を実施。
- ・ 一般就労の実現。

##### (3) フォローアップの強化

- ・ 仕事が終了した後や休日に、日中一時支援の利用を可能とし、本人の状況把握や相談等を実施。

#### 2 就労継続支援B型 定員14名

##### (1) 利用状況



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
のべ 利用	297	319	312	330	305	302	302	289	288	299	268	301

- ・ 利用延べ人数 3,612名
- ・ 収入額 合計 26,357,017円

(3) 安定した生産活動の機会を提供するため、施設外就労と下請作業の支援を実施。

① 施設外就労

今年度、長谷川農園にて12月限定で農作業を行っている。法人からの委託作業（清掃・環境整備等）の受注を受け対応している。

② 下請作業

今年度は、新規の企業開拓よりも、昨年度の取引先との仕事内容の評価から仕事量が増えている。しかしながら、昨今下請作業内容が不安定な状況で、安定した収入を確保していくことは難しい状態である。工賃安定のためにサポートセンターとして新たな作業体制を検討していかなければならない。

③ 自主生産

- ・ 蜜蝋を原料とした製品作りを行い、加藤美蜂園で行われた「はちみつ祭」で販売。その後、希望者に少量の販売を行った。
- ・ 雑巾の作成については、法人内の販売のみにとどまっている。
- ・ 古紙回収については、定期古紙回収場所の拡充と、新たに法人協力のもとアルミ缶回収を継続し、平成30年度に比べ収入がアップした。

3 令和元年度 平均工賃額 13,974円（前年度 12,340円）

4 就労状況

サービス区分	就職先及び採用日
就労移行支援	株式会社 アミノ 採用日：令和元年12月1日
	医療法人社団鵬友会 フジヤマ病院 採用日：令和2年1月6日
就労継続支援 B 型	富士宮市役所 契約管理課 採用日：令和元年10月1日

5 内職（施設外就労含む）取引先

サービス区分	企業名	作業内容
下請作業	富士大洋株式会社	段ボール折、ビニールカット
	株式会社坪野谷紙業富士工場	ポケットティッシュ各種
	サヌキ印刷株式会社 静岡支店 富士工場	箱折り（菓子、蒲鉾等）各種
	大協プラス株式会社	車部品（プラスチック製）バリ

		取り
	株式会社ミツワ	ポケットティッシュ
	渡邊商会	ポケットティッシュ
	株式会社フジマクロ	古紙・アルミ缶回収
	コアレックス信栄株式会社	古紙（古紙回収ボックス）
	有限会社エフビー産業	エアコン部品
	富士宮通運株式会社	化粧品箱折り
	富士宮ターポリン工業	緩衝材（紙）の折りと結束
	アイパックスイケタニ株式会社 西富士営業所	菓子の箱折り
	アイパックスイケタニ株式会社 山宮営業所	車部品の緩衝材・古紙回収
	富士宮市役所 （選挙管理委員・健康増進課）	ポケットティッシュ 各種
	社会福祉法人富士旭出学園	茶パック、牛乳・ヨーグルト配達
施設外就労	株式会社日東プランニング ことばアカデミー	畑作業（エゴマ・野菜）
	長谷川農園	畑作業（野菜）
	社会福祉法人富士旭出学園	換気扇、プール清掃等
その他	コカ・コーラボトラーズジャパン 株式会社（セントラル）	法人内自販機
	社会福祉法人富士旭出学園	法人行事粗品等準備

## 6 関係機関との連携

ハローワーク・関係機関・企業等との連携に努め、特別支援学校や特別支援学級からの実習生を積極的に受入れ、卒業後の進路先としても受入れを行った。

## 7 地域との関わり

地域福祉資源としてとらえ、利用方法等について検討し、事業所についての説明会は随時対応し、事業所を理解してもらうように努めた。

## 8 防犯体制・防火体制の確立

- (1) 総合警備保障㈱による防犯体制。
- (2) 防災倉庫内の備品・備蓄食品の定期的なチェックを行い、適宜補充を行った。

## 9 個々の利用者のニーズに対応できる支援

- (1) 文化活動（絵画・創作等）

愛護ギャラリー展、富士宮市福祉作品展、富士旭出学園作品展等へ出展

## (2) 健康管理

- ① 感染症予防マニュアルに則った、手洗い・うがいの習慣を励行
- ② 歯科検診（在宅要介護者歯科保健支援プログラム：年2回）
- ③ 希望者へのインフルエンザ予防接種を実施

## 10 施設整備

前年度より引続きLED照明への交換工事を行い、事業所全体の環境を改善した。

## (共同生活援助事業所 サニーヒル)

### 1 利用者の状況

- (1) あわくらホーム 定員：男性6名
  - ・ 一般就労3名 福祉的就労2名 生活介護1名
- (2) 三園平ホーム 定員：女性5名（現員：4名）
  - ・ 一般就労2名 福祉的就労2名

### 2 支援の状況

#### (1) 生活支援員の配置

- ・ 生活支援員を配置することにより、日々利用者や世話人と対面することができ、問題の早期発見、早期解決ができた。また、生活支援員の勤務体制に、当直・早番・遅番を取入れることにより、夜間の利用者の状況を把握し、個別支援計画に反映することができた。
- ・ 通院、食事注文、小遣い管理、帰省把握の業務を、生活支援員が担うことにより、急遽の変更に対応し迅速に対応を行うことができた。

#### (2) あわくらホーム

- ・ 世話人 3名
- ・ 勤務時間 6：30～9：30、16：00～19：00（1日の支援時間：6時間）

#### (3) 三園平ホーム

- ・ 世話人 2名
- ・ 勤務時間 6：30～9：30、16：00～19：00（1日の支援時間：6時間）
- ・ 定員を満たすため、相談支援事業所の相談員に候補がいらないか相談する。候補者はいたが、契約までには至らなかった。引続き関係機関と連携し、利用者の充足に努める。

#### (4) 巡回

- ・ 富士厚生園、富士清心園、富士明成園の生活支援員が交代で巡回を行った。

#### (5) 利用者の健康への配慮

朝・夕の食材を業務委託し、栄養管理、食事量の配慮を業者と調整しながら行い、食費に見合う食事内容を検討している。

#### (6) その他

- ・ 各ホームで非常食の補充

- ・ 緊急時への備えとして、法人・施設の連絡先を各ホームへ掲示
- ・ 災害時及び緊急時に備え、総合警備保障と契約
- ・ 各地域の防災訓練に参加

(7) 利用者の交流

自宅への帰省が困難な利用者の増加、各ホームの利用者の交流を目的に、日帰り外出を実施する。初めての試みであり、利用者に好評であった。

## (障害者短期入所事業)

居宅においてその介護を行う者の疾病、その他の理由により短期間入所を必要とする障害者に対し入浴、排泄、食事等の介護や日常生活上の支援を実施した。

### 1 富士厚生園 定員5名

(1) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
のべ 利用	26	27	25	31	33	25	45	32	31	38	39	36

(2) 利用のべ人数 合計 388名 (昨年度 486名)

(3) 収入額 市町 合計 2,458,793円 利用者 合計 259,752円

### 2 富士清心園 定員3名

(1) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
のべ 利用	13	19	24	54	34	22	27	27	19	18	17	19

(2) 利用のべ人数 合計 293名 (昨年度 244名)

(3) 収入額 市町 合計 1,845,063円 利用者 合計 201,254円

### 3 富士明成園 定員6名

(1) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
のべ 利用	20	16	14	14	15	15	16	22	36	36	13	6

(2) 利用のべ人数 合計 223名 (昨年度 145名)

(3) 収入額 市町 合計 2,293,226円 利用者 合計 193,864円

# 指定計画相談支援事業

## (指定特定相談事業所 ふじあさひで)

### 1 サービス利用支援

(1) 障害福祉サービスの申請に係る障害者の心身の状況、環境、サービス利用に関する意向その他の事情を勘案し、利用する障害福祉サービスの種類及び内容を記載した「サービス等利用計画（案）」を作成した。

→ 支給決定後に、支給決定に係るサービスの種類及び内容、担当者等を記載した「サービス等利用計画」を作成

### (2) 計画作成実績

提供年月	支給市町村及び件数	計
平成31年 4月	富士市 1件	1
5月	富士市 1件	1
6月	沼津市 1件	1
7月	富士宮市 51件 伊東市 2件 牧之原市 1件 小山町 1件	55
8月	富士宮市 1件	1
9月	富士宮市 2件 三島市 1件 焼津市 1件 杉並区 1件	5
10月	富士宮市 2件 港区 1件	3
11月	静岡市 7件	7
12月	富士宮市 3件 沼津市 5件 鎌倉市 2件 小田原市 1件 板橋区 2件	13
令和2年2月	横浜市 1件 世田谷区 1件	2
3月	伊豆市 2件	2

提供件数合計 91件

### 2 継続サービス利用支援

(1) 支給決定の有効期間内において、当該者に係るサービス等利用計画が適当であるかどうか、指定された期間ごとに、「サービス等利用計画」の評価（モニタリング）を行った。

### (2) モニタリング実績

提供年月	支給市町村及び件数	計
平成31年 4月	富士市 2件 葉山町 1件	3
5月	富士宮市 3件	3
6月	富士宮市 8件 都城市 1件	9
9月	富士宮市 1件 富士市 1件 中野区 1件	3
10月	富士市 3件 静岡市 1件 葉山町 1件	5
11月	富士市 1件 沼津市 1件 寒川町 1件	3
12月	富士宮市 56件 伊東市 2件 小山町 1件 都城市 1件	60
令和2年 1月	富士宮市 1件	1

2月	富士宮市 1件 三島市 1件 焼津市 1件 杉並区 1件	4
3月	富士宮市 4件 牧之原市 1件 渋谷区 1件	3

提供件数合計 97件

## <公益事業>

### 地域生活支援事業

#### (日中一時支援事業)

日中における活動の場を確保し障害児（者）の家族の就労支援並びに一時的な休息を目的として支援を実施した。

#### 1 富士厚生園 定員3名

##### (1) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
のべ 利用	34	41	45	47	39	51	41	42	47	39	40	41

(2) 利用のべ人数 合計 507名

(3) 収入額 市町 合計 1,758,600円 利用者 合計 71,820円

#### 2 富士清心園 定員3名

##### (1) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
のべ 利用	30	29	33	37	31	32	23	24	24	27	38	17

(2) 利用のべ人数 合計 345名

(3) 収入額 市町 合計 1,438,200円 利用者 合計 108,000円

#### 3 富士明成園 定員6名

##### (1) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
のべ 利用	6	3	8	6	12	14	6	13	7	5	9	10

(2) 利用のべ人数 合計 99名

(3) 収入額 市町 合計 608,400円 利用者 合計 39,420円

4 サポートセンターあさひで 定員5名

(1) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
のべ 利用	74	61	67	70	55	63	61	61	60	58	55	80

(2) 利用のべ人数 合計 765名

(3) 収入額 市町 合計 1,421,100円 利用者 合計 0円

＜ 保守管理・業務委託一覧 ＞

業 者 名	契 約 内 容	頻 度
総合警備保障(株)	施設内機械警備	年間
シダックスフードサービス(株)	食事サービス業務	年間
東芝エレベータ(株)	エレベータ定期点検	1回/年
	遠隔監視メンテナンス	随時
合資会社 一光	合併浄化槽保守点検 (施設)	2~4回/月
	合併浄化槽保守点検 (和顔荘・屋外トイレ)	4回/年
(株)日立システムズ	パソコンソフト等保守及びバージョンアップ (財務会計・請求・給食業務)	年間
静岡電話工業(株)	電話交換設備保守・点検	4回/年
(株)トモエ商会	非常用自家発電機保守点検	2回/年
一般財団法人 関東電気保安協会	電気設備保守・点検	年間
オブリック(株)	消防設備点検・行政報告	年間
(株)フジ環境サービス	防虫防鼠駆除	毎月
	全館消毒	2回/年
一般財団法人 静岡県生活科学検査センター (富士宮市水道協議会)	専用水道水質検査	毎月
一般財団法人 静岡県生活科学検査センター	浄化槽法第11条検査	1回/年
静銀ITソリューション(株)	利用料代金回収業務	毎月
サポートセンターあさひで	エアコン・屋外トイレ・プール清掃	随時
(有)石川メンテナンス	貯水槽清掃	1回/年
(株)アイ・ワークエンジニアリング	特殊建築物等定期調査・行政報告(富士明成園)	1回/年
(株)アルファ設計	特殊建築物等定期調査・行政報告 (富士厚生園・富士清心園)	1回/年
(株)トーヨー	エアコン清掃(あさひで)	1回/年
赤池造園(株)	芝刈り作業	5回/年
(有)カボスメディアワークス	ホームページ定期サポート	毎月



令和元年度 < 研修・会議等参加実績 (外部研修) >

年月日	研修名	主宰者	研修先	参加職種	参加人数
4月	社会福祉法人 監事監査研修会	静岡県社会福祉法人 経営者協議会	静岡市	監事 理事長他	4名
	平成31年度旭出グループ新任職員研修会	旭出学園連絡協議会	東京都 練馬区	全職種	9名
	2019年度第1回会員総会	静岡県知的障害者福祉協会	静岡市	管理者	2名
5月	2019年度コンプライアンス講座	静岡県社会福祉人材センター	静岡市	生活支援員	1名
	平成31年度(令和元年)富士圏域社会福祉施設長 会総会	富士圏域社会福祉施設長会	富士市	管理者	3名
	2019年度富士宮市障害福祉サービス 事業者連絡協議会総会	富士宮市障害福祉サービス事業者連絡会	富士宮市	管理者 サービス管理 責任者	3名
	富士宮市地域自立支援協議会 サービス管理責任者部会	富士宮市地域自立支援協議会	富士宮市	サービス管理 責任者	2名
	2019年度施設長・主任者等合同会議	静岡県知的障害者福祉協会	静岡市	サービス管理責任者 生活支援員	4名
	令和元年度静岡県給食協会富士宮支部総会及び 食品衛生講習会	静岡県給食協会富士宮支部	富士宮市	栄養士	1名
6月	第54回静岡県知的障害者福祉協会大会	静岡県知的障害者福祉協会	静岡市	管理者 生活支援員	6名
	静岡県社会福祉法人経営者協議会総会及び 経営セミナー	静岡県社会福祉法人 経営者協議会	静岡市	理事長	1名
	第33回心の健康講座	一般財団法人 富士心身リハビリテーション研究所付属病院	富士宮市	看護師	1名
	社会福祉法人・施設事務職員経理基礎講座 (2日間)	静岡県社会福祉法人 経営者協議会	静岡市	事務員	2名
	食品衛生責任者衛生管理講習会	富士宮食品衛生協会	富士宮市	栄養士	1名
	社会保険基礎講座	一般財団法人 静岡県社会保険協会	富士市	事務員	2名
	令和元年度富士・富士宮地域障害者雇用連絡会議及び 富士障害者就業・生活支援センター「チャレンジ」連絡会議	富士公共職業安定所 富士障害者就業・生活支援センター	富士市	サービス管理 責任者	1名
	令和元年度富士圏域自立支援協議会就労部会 第1回全体会及び第1回ジョブマッチングWG	静岡県健康福祉部障害者支援局 障害者政策課	富士市	サービス管理 責任者	1名
7月	2019年度社会福祉法人主任/係長講座(2日間)	全国社会福祉法人 経営者協議会	東京都 江東区	生活支援員 事務員	3名
	第56回東海地区知的障害関係施設職員研究協議会 (2日間)	静岡県知的障害者福祉協会	浜松市	生活支援員	3名
	令和元年度静岡県社会福祉法人経営者協議会 東部地区経営協定会	静岡県社会福祉法人 経営者協議会 東部地区経営協	沼津市	管理者	2名
	東部成人福祉施設長連絡会	東部成人福祉施設長連絡会	沼津市	管理者	2名
	令和元年度富士宮水道協議会定期総会及び 講習会	富士宮水道協議会	富士宮市	事務員	1名
	安全運転管理者等に対する法定講習会 (7月～9月 2日間)	富士宮地区安全運転管理協会	富士宮市	管理者	2名
	令和元年度富士宮市災害時応援協定・ライフライン 防災連絡会	富士宮市危機管理局	富士宮市	管理者	1名

7月	2019年度社会福祉法人会計実務セミナー	独立行政法人福祉医療機構	東京都千代田区	事務長 事務員	2名
	社会福祉法人・施設事務職員経理応用講座(2日間)	静岡県社会福祉法人 経営者協議会	静岡市	事務員	4名
	令和元年度富士圏域社会福祉施設長会7月定例会	富士圏域社会福祉施設長会	富士宮市	管理者	2名
	普通救命講習会	富士宮市防火安全協会	富士宮市	生活支援員	3名
	令和元年度給食研修会	静岡県給食協会富士宮支部	富士宮市	栄養士	1名
8月	社会福祉法人経営者研修会 人事管理コース(3日間)	全国社会福祉法人 経営者協議会	神奈川県三浦郡葉山町	事務長	1名
	令和元年度障害者虐待防止・権利擁護研修 虐待防止マネージャー/従事者コース(4日間)	静岡県健康福祉部障害者支援局 障害者政策課	静岡市	生活支援員	3名
	令和元年度障害者虐待防止・権利擁護研修 設置者・管理者コース(3日間)	静岡県健康福祉部障害者支援局 障害者政策課	静岡市	サービス管理 責任者	1名
	令和元年度富士圏域自立支援協議会就労部会 第2回ジョブマッチングWG	静岡県健康福祉部障害者支援局 障害者政策課	富士市	サービス管理 責任者	1名
	令和元年度社会福祉法人経営セミナー【前期】	静岡県社会福祉法人 経営者協議会	静岡市	理事長	1名
9月	令和元年度静岡DCAT登録員養成研修(2日間)	社会福祉法人 静岡県社会福祉協議会 (静岡県災害福祉広域支援ネットワーク事務局)	静岡市	生活支援員	3名
	令和元年度福祉サービス苦情解決研修会	社会福祉法人 静岡県社会福祉協議会	沼津市	生活支援員	3名
	パートタイム労働法の改正等にかかる説明会	静岡労働局雇用環境・均等室	沼津市	事務員	2名
	社会福祉法人 予算管理基礎講座	静岡県社会福祉法人 経営者協議会	静岡市	事務員	3名
	令和元年度おさかな調理研修会	静岡県給食協会富士宮支部	富士宮市	栄養士	1名
	富士宮市地域自立支援協議会 サービス管理責任者部会	富士宮市地域自立支援協議会	富士宮市	サービス管理 責任者	4名
	富士宮市障害福祉サービス事業者連絡協議会 事業所見学会・情報交換会	富士宮市障害福祉サービス事業者連絡会	富士宮市 富士市	サービス管理責任者 生活支援員	3名
10月	静岡県相談支援従事者現任者研修(3日間)	静岡県健康福祉部障害者支援局 障害者政策課	静岡市	生活支援員	1名
	社会福祉施設(老人・児童・障害者関係施設)等における感染症予防講座	静岡県富士保健所	富士市	生活支援員	3名
	令和元年度静岡県知的障害者福祉協会 保健・医療部会研究集会	静岡県知的障害者福祉協会	静岡市	生活支援員	1名
	初任者研修会	富士圏域社会福祉施設長会	富士市	生活支援員	1名
	令和元年度静岡県知的障害者福祉協会 栄養部会研究集会	静岡県知的障害者福祉協会	静岡市	栄養士	1名
	第2回東部成人福祉施設長連絡会	東部成人福祉施設長連絡会	沼津市	管理者	2名
	令和元年度静岡県強度行動障害支援者養成研修 基礎(中部① 2日間)	静岡県健康福祉部障害者支援局 障害福祉課	静岡市	生活支援員	3名
	社会福祉法人・施設事務職員会計実務専門講座 純資産の部	静岡県社会福祉法人 経営者協議会	静岡市	事務員	3名
	第57回全国知的障害福祉関係職員研究大会 鹿児島大会(3日間)	公益財団法人 日本知的障害者福祉協会	鹿児島県 鹿児島市	管理者	1名
	令和元年度富士圏域自立支援協議会就労部会 第3回ジョブマッチングWG	静岡県健康福祉部障害者支援局 障害者政策課	富士市	サービス管理 責任者	1名

10月	令和元年度富士圏域社会福祉施設長会視察研修(2日間)	富士圏域社会福祉施設長会	愛知県豊橋市 静岡市	管理者 サービス管理 責任者他	3名
	令和元年度静岡県健康福祉大会	社会福祉法人 富士宮市社会福祉協議会	静岡市	生活支援員 事務員	3名
	令和元年度職場のたばこ対策研修会	静岡県富士健康福祉センター	富士市	管理者 事務員	2名
11月	令和元年度「社会福祉施設防災の日」防災訓練	静岡県富士健康福祉センター	小山町	生活支援員	3名
	社会福祉法人・施設事務職員税務実務講座(所得税等)	静岡県社会福祉法人 経営者協議会	静岡市	事務員	3名
	静岡県知的障害者福祉協会 令和元年度障害者支援施設部会職員研究集会(2日間)	静岡県知的障害者福祉協会	静岡市	管理者 生活支援員	5名
	健康保険 事務研修会	全国健康保険協会 静岡支部	富士市	事務員	2名
	社会福祉施設等職員防災研修会	富士宮市保健福祉部高齢介護支援課	静岡市	サービス管理責任者 生活支援員	3名
	静岡県知的障害者福祉協会 令和元年度生産活動・就労支援部会研究集会(2日間)	静岡県知的障害者福祉協会	富士市	生活支援員	1名
	令和元年度分年末調整等説明会	富士税務署	富士宮市 富士市	事務長 事務員	3名
	面接の基礎 基礎研修Ⅲ	富士圏域自立支援協議会 富士市障害者自立支援協議会	富士市	職業指導員	1名
	メンタルヘルス対策講座	富士労働基準監督署	富士市	事務員	2名
	富士宮市障害福祉サービス事業者連絡協議会 情報交換会	富士宮市障害福祉サービス事業者連絡会	富士宮市	管理者 生活支援員	3名
	障害者就職面接会&精神・発達障害者仕事サ ポーター養成講座	富士宮公共職業安定所	富士宮市	職業指導員 事務員	3名
令和元年度サービス管理責任者等更新研修	静岡県健康福祉部障害者支援局 障害者政策課	静岡市	サービス管理 責任者他	3名	
12月	令和元年度富士圏域自立支援協議会就労部会 第4回ジョブマッチングWG及び第2回全体会	静岡県健康福祉部障害者支援局 障害者政策課	富士市	サービス管理 責任者	1名
	令和元年度静岡県強度行動障害支援者養成研修 基礎(中部② 2日間)	静岡県健康福祉部障害者支援局 障害福祉課	静岡市	生活支援員	8名
	令和元年度障害児・者福祉サービス事業者説明会	静岡県健康福祉部福祉長寿局 福祉指導課	静岡市	サービス管理 責任者	5名
1月	令和元年度静岡県強度行動障害支援者養成研修 実践(2日間)	静岡県健康福祉部障害者支援局 障害福祉課	沼津市	生活支援員	1名
	社会福祉法人運営管理研修会	静岡県社会福祉法人 経営者協議会	静岡市	管理者 事務員	3名
	令和元年度施設長等研修会(2日間)	静岡県知的障害者福祉協会	浜松市	管理者	2名
	静岡県生活科学検査センター 施設見学	富士宮水道協議会	焼津市	事務員	2名
	2019年度事業継承セミナー 働く幸せの実現も業界トップの売り上げも次世代へ	富士市産業支援センター	富士市	生活支援員	1名
	令和元年度社会福祉法人経営セミナー【後期】	静岡県社会福祉法人 経営者協議会	静岡市	理事長	1名
	第31回こうさい療育セミナー	公益財団法人鉄道弘済会	神奈川県 秦野市	生活支援員	5名
2月	令和元年度富士圏域自立支援協議会全体会	静岡県健康福祉部障害者支援局 障害者政策課	富士市	理事長	1名
	行動障害のある方を支えるために ～支援につなげるために必要なこと～	富士圏域自立支援協議会	富士市	生活支援員	2名

2月	第25回旭出グループ中堅職員研修会 (2日間)	旭出中堅研修委員会	東京都 調布市	管理者 生活支援員他	6名
	社会福祉法人決算実務講座(2日間)	静岡県社会福祉法人 経営者協議会	静岡市	事務長 事務員	3名
	富士宮市地域自立支援協議会 サービス管理責任者部会	富士宮市地域自立支援協議会	富士宮市	サービス管理 責任者	4名
	令和元年度障害者雇用納付金制度事務説明会	独立行政法人高齢・障害・求職者 雇用支援機構 静岡支部	富士市	事務員	2名
	社会福祉士実習指導者講習会(2日間)	一般財団法人静岡県社会福祉士会	静岡市	サービス管理 責任者	2名
	令和元年度静岡DCAT登録員スキルアップ研修	社会福祉法人 静岡県社会福祉協議会 (静岡県災害福祉広域支援ネットワーク事務局)	静岡市	生活支援員	1名
	富士圏域トップセミナー	富士圏域自立支援協議会	富士市	職業指導員	1名
	第3回東部成人福祉施設長連絡会	東部成人福祉施設長連絡会	沼津市	管理者	1名
	次年度に向けた組織体制づくり	富士宮市障害福祉サービス事業者連絡会	富士宮市	管理者 サービス管理 責任者	2名
3月	令和元年度事務研修会 ※中止	静岡県社会福祉法人 経営者協議会 東部地区経営協	沼津市	事務員	3名
	令和元年度第2回富士地区就業促進協議会 ※中止、書面表決	富士地区就業促進協議会	富士市	サービス管理 責任者	1名
	令和元年度富士圏域社会福祉施設長会3月定例会 ※中止、書面表決	富士圏域社会福祉施設長会	富士宮市	管理者	3名
	普通救命講習会 ※延期	富士宮市防火安全協会	富士宮市	生活支援員	2名
	静岡県福祉職合同入職式 ※キャンセル	社会福祉法人 静岡県社会福祉協議会	沼津市	管理者 令和2年度 採用職員	3名
	令和元年度第2回会員総会 ※中止、書面表決	静岡県知的障害者福祉協会	静岡市	管理者	2名
	障害者福祉施設における虐待の防止と対応 -利用者を守り 職員を守り 事業所を守る- ※延期	静岡市保健福祉長寿健康福祉部 障害福祉企画課	静岡市	生活支援員	1名

※コロナウイルス感染拡大防止のため中止または延期

令和元年度 < 研修・会議等参加実績 (内部研修) >

年月日	研修名	主宰者	参加職種	参加人数
4月	2019年度新任職員研修	社会福祉法人富士旭出学園	生活支援員	4名
	AED講習会	富士清心園	全職種	新任職員対象
5月	富士山森林の学校 刈払機取扱作業講習	社会福祉法人富士旭出学園	生活支援員 事務員	9名
6月	アンガーマネジメント研修	富士明成園	全職種	36名
6月～7月	安全運転講習	安全運転管理者	全職種	全職員対象
9月	富士山森林の学校 刈払機取扱作業講習	社会福祉法人富士旭出学園	生活支援員 事務員	11名
	AED講習会	社会福祉法人富士旭出学園	全職種	47名
10月	令和元年度 弘済学園強度行動障害研修 障害特性と行動障害の理解	富士明成園	生活支援員	17名
11月	富士砂防事務所 防災訓練出前講座	社会福祉法人富士旭出学園	全職種	52名
	胸骨圧迫訓練	社会福祉法人富士旭出学園	全職種	47名

## ＜ 実習・ボランティア・講師の状況 ＞

### 1. 実習生受入実績

学 校 名	内 容	日 数	受 入 人 数				合 計
			富士厚生園	富士清心園	富士明成園	サポートセンター あさひで	
富士市立岳陽中学校	職場体験	2日		4名		(4名)	4名
静岡県立富士特別支援学校 (本校)	産業現場実習	1～10日		5名		5名	10名
静岡県立富士特別支援学校 (富士宮分校)	産業現場実習	3日				1名	1名
静岡県立富士宮東高等学校	知的障害者 支援施設実習	2～5日	10名		9名		19名
沼津情報・ビジネス専門学校	保育実習	10日		2名	1名		3名
静岡県立大学短期大学部	保育実習	12日	1名	1名	1名		3名
	ソーシャルワーク実習	18日			1名		1名
一般財団法人 日本総合研究所	社会福祉士 相談援助実習	23～26日		3名			3名
合 計			11名	15名	12名	6名	44名

### 2. ボランティア等受入実績

学 校 ・ 団 体 名		活 動 内 容
学 生	静岡県立富岳館高等学校	ふれあい祭り
	静岡県立富士宮東高等学校	ふれあい祭り
	沼津情報・ビジネス専門学校	ふれあい祭り
団 体	岳南九州人会	環境整備
	静岡保護観察所	環境整備 (社会貢献活動)
	保護者有志	環境整備
	天理教 富士支部	環境整備
	音楽文化集団グループ ゆにっと	創立記念祭
	富士宮市管工事協同組合	水道蛇口パッキン点検
	一般財団法人 地球の石科学財団 奇石博物館	ふれあい祭り
	障害者ダンスクラブ フラミンゴ	ふれあい祭り
	富士シビタンクラブ	ふれあい祭り
	富士宮市社会福祉協議会	ふれあい祭り
	天間太鼓保存会	ふれあい祭り
	湧玉女声合唱団	ふれあい祭り
	富士山本宮浅間大社	節分厄除祈禱施設慰問

### 3. 日中活動講師

講 師 名	活 動 内 容
小割祥嗣	文化活動 (陶芸)
梶田真弓	文化活動 (音楽)
竹内玲子, 水野恵子, 小山三恵	文化活動 (音楽)
一般社団法人 茶道裏千家淡交会 沼津支部	文化活動 (茶道)

# ＜ 利用者状況 ＞

令和2年3月31日現在

## 1. 平均年齢

(単位:歳)

施設名	富士厚生園 (入所)	富士厚生園 (通所)	富士清心園 (入所)	富士清心園 (通所)	富士明成園 (入所)	あさひで	あわくらホーム	三園平ホーム	法人全体
平均年齢	56.8	38.9	57.2	39	55.1	33.4	60.8	43.7	48.1
男性	55.2	40.9	56.7	39.7	54.7	34.0	60.8	/	48.9
女性	59.5	35.2	58.1	35.5	55.5	32.2	/	43.7	45.7

## 2. 男女別最年長者と最年少者の年齢

(最年少)

(単位:歳)

施設名	富士厚生園 (入所)	富士厚生園 (通所)	富士清心園 (入所)	富士清心園 (通所)	富士明成園 (入所)	あさひで	あわくらホーム	三園平ホーム	法人全体
男性	25	25	28	23	27	20	44	/	20
女性	36	31	34	27	36	21	/	37	21

(最年長)

(単位:歳)

施設名	富士厚生園 (入所)	富士厚生園 (通所)	富士清心園 (入所)	富士清心園 (通所)	富士明成園 (入所)	あさひで	あわくらホーム	三園平ホーム	法人全体
男性	83	73	84	64	82	49	78	/	84
女性	77	47	86	50	81	52	/	53	86

## 3. 男女別人数と比率

(単位:名・%)

施設名	富士厚生園 (入所)		富士厚生園 (通所)		富士清心園 (入所)		富士清心園 (通所)		富士明成園 (入所)		あさひで		あわくらホーム		三園平ホーム		法人全体	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
男性	24	63.2	9	64.3	26	65	6	60	28	59.6	14	63.6	6	100	/	/	113	62.4
女性	14	36.8	5	35.7	14	35	4	40	19	40.4	8	36.4	/	/	4	100	68	37.6
合計	38	100	14	100	40	100	10	100	47	100	22	100	6	100	4	100	181	100

## 4. 障害支援区分と比率

(単位:名・%)

施設名	富士厚生園 (入所)		富士厚生園 (通所)		富士清心園 (入所)		富士清心園 (通所)		富士明成園		法人全体	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
区分6	18	47.4	5	35.7	12	30.0	0	0.0	26	55.3	61	40.9
区分5	17	44.7	5	35.7	17	42.5	1	10.0	17	36.1	57	38.3
区分4	3	7.9	4	28.6	10	25.0	4	40.0	4	8.5	25	16.8
区分3	0	0.0	0	0.0	1	2.5	5	50.0	0	0.0	6	4.0
区分2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
区分1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	38	100	14	100	40	100	10	100	47	100	149	100

## 5.年齢

(単位:名・才)

施設名(人数)	富士厚生園(38名)		富士清心園(40名)		富士明成園(47名)		合計	
年齢 \ 性別	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
18～20	0	0	0	0	0	0	0	0
21～25	1	0	0	0	0	0	1	0
26～30	2	0	2	0	1	0	5	0
31～35	1	0	1	2	1	0	3	2
36～40	0	2	0	1	0	2	0	5
41～45	2	1	3	0	3	1	8	2
46～50	1	2	1	1	6	4	8	7
51～55	4	0	5	1	5	5	14	6
56～60	0	1	4	2	3	1	7	4
61～65	7	2	4	3	4	1	15	6
66～70	4	1	1	1	2	2	7	4
71～75	0	4	2	1	1	2	3	7
76～80	0	1	2	1	1	0	3	2
81～	2	0	1	1	1	1	4	2
男女別人数	24	14	26	14	28	19	78	47
男女別平均年齢	55.2	59.5	56.7	58.1	54.7	55.5	55.5	57.7
全体平均年齢	56.8		57.2		55.1		56.6	
最年少者年齢	25	36	28	34	27	36	25	34
最年長者年齢	83	77	84	86	82	81	84	86

## 6.障害支援区分

(単位:名)

施設名(人数)	富士厚生園(38名)	富士清心園(40名)	富士明成園(47名)	合計
区分				
非該当	0	0	0	0
区分1	0	0	0	0
区分2	0	0	0	0
区分3	0	1	0	1
区分4	3	10	4	17
区分5	17	17	17	51
区分6	18	12	26	56
平均区分	5.4	5.0	5.5	5.3



## 7.保護者・成年後見人状況

(単位:名)

保護者	施設名(人数)	富士厚生園(38名)	富士清心園(40名)	富士明成園(47名)	合計
両親健在		6	5	14	25
片親		3	13	12	28
兄弟姉妹		12	16	16	44
甥・姪		1	0	1	2
叔父(伯父)・叔母(伯母)		0	1	1	2
いっこ		0	2	2	4
不在		0	0	2	2
成年後見制度		16	14	13	43

## 8.実施機関

(単位:名)

市・区・町	施設名(人数)	富士厚生園(38名)	富士清心園(40名)	富士明成園(47名)	合計
静岡県	富士宮市	19	25	25	69
	富士市	2	5	10	17
	沼津市	2	0	3	5
	静岡市	2	2	4	8
	三島市	1	0	0	1
	伊東市	1	1	0	2
	伊豆市	1	1	0	2
	焼津市	0	1	0	1
	牧之原市	0	0	1	1
	小山町	0	0	1	1
東京都	品川区	0	1	0	1
	練馬区	0	2	0	2
	世田谷区	0	1	0	1
	渋谷区	1	0	0	1
	中野区	1	0	0	1
	杉並区	2	0	0	2
	板橋区	2	0	0	2
	港区	1	0	0	1
静岡県外	横浜市	0	0	0	0
	鎌倉市	1	0	1	2
	小田原市	0	1	0	1
	葉山町	0	0	1	1
	寒川町	1	0	0	1
	河口湖町	0	0	1	1
	都城市	1	0	0	1
合計		38	40	47	125

## 9.入所期間

(単位:名)

施設名(人数)	富士厚生園 (入所)			富士厚生園 (通所)			富士清心園 (入所)			富士清心園 (通所)			富士明成園 (入所)			合計				
	期間	性別	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計
1年未満			3	0	3	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	1	2	5	2	7
1～5			2	0	2	0	0	0	12	4	16	3	1	4	1	2	3	18	7	25
6～10			0	2	2	2	0	2	1	2	3	1	2	3	2	3	5	6	9	15
11～15			1	2	3	3	3	6	4	1	5	1	1	2	6	0	6	15	7	22
16～20			2	0	2	2	1	3	3	2	5	0	0	0	4	2	6	11	5	16
21～25			1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	3
26～30			3	0	3	2	0	2	1	1	2	0	0	0	14	10	24	20	11	31
31～35			1	0	1	0	1	1	0	2	2	0	0	0	0	0	0	1	3	4
36～40			0	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	2
41年以上			11	8	19	0	0	0	4	1	5	0	0	0	0	0	0	15	9	24
合計			24	14	38	9	5	14	26	14	40	6	4	10	28	19	47	93	56	149

## 10.通院状況

(単位:回)

施設名(人数)	富士厚生園(38名)	富士清心園(40名)	富士明成園(47名)	合計
受診科				
内科	200	109	175	484
外科	79	18	30	127
整形	17	19	38	74
眼科	32	1	19	52
耳鼻科	5	4	2	11
皮膚科	30	22	15	67
歯科	59	42	26	127
泌尿器科	49	30	61	140
精神科	51	41	57	149
脳外科	8	0	6	14
婦人科	0	0	0	0
救急センター	7	5	10	22
合計	537	291	439	1,267

## 11.身体疾患の状況

(単位:名)

疾患名	施設名(人数)	富士厚生園(38名)	富士清心園(40名)	富士明成園(47名)	合計
皮膚疾患		16	3	7	26
アレルギー性疾患		4	2	7	13
整形外科疾患		6	0	1	7
脳神経系疾患		1	0	3	4
眼科疾患		9	1	6	16
循環器系疾患		8	12	10	30
消化器系疾患		24	9	28	61
内科系疾患		5	0	14	19
代謝内分泌系疾患		8	4	13	25
血液系疾患		3	1	5	9
呼吸器系疾患		2	0	5	7
泌尿器系疾患		7	3	7	17
てんかん		20	10	18	48
自閉症及びその疑い		9	8	11	28
車椅子及び補装具		7	2	10	19
言語障害		0	0	5	5
身体障害		4	3	9	16
精神障害		10	11	11	32
視覚障害		1	0	1	2
聴覚障害		0	0	0	0
認知障害		1	1	0	2
合計		145	70	171	386



## < 給食状況 >

富士厚生園・富士明成園での給食業務の他、富士清心園はシダックス㈱にて、法人栄養士の作成した同等の献立により業務委託を実施した。

食事の形態は個々のニーズに合わせ、常食・コロコロ食・みじん食・ミキサー食の他、粥食や病態に応じた減塩食、油抜き食、繊維物抜き食、嗜好に合わせた代替え食の提供、通院による朝食、軽食の準備を行った行事食やお楽しみ給食を実施し、普段の献立と変化をもたせるように工夫した。利用者からのリクエストや人気の高いメニューを取り入れ、季節感のある食事を提供できるようにした。

### 1. 栄養管理

- ・嗜好調査 食事カルテを使用し、食事内容変更届に基づいてその都度変更
- ・残菜調査 毎食後実施
- ・食事摂取基準に応じた目標量(食品構成)を設定し、献立を作成

### 2. 給食部会議の実施

- ・利用者の疾病について
- ・棚卸について
- ・衛生管理について
- ・在庫表の記入について
- ・検食簿の記入について
- ・新型コロナウイルスについて 等

### 3. 食品衛生監視指導(令和元年11月29日実施)

(指導事項)

- ・放射温度計の校正は使用する温度帯上下2点を挟んで校正を実施することが望ましい。
- ・保存食用の冷凍庫内の温度が-20℃以下を確認し、その記録を残すことが望ましい。

### 4. 給食施設栄養指導

本年度実施なし

### 5. 衛生管理

項目	実施内容
水質検査	月1回実施 水質基準に適合
使用水(水道水)の点検	1日2回(使用前、使用后) 残留塩素の測定、色、濁り、臭い、異物の確認
食品管理	・業者納入時の時間、食品表面温度の測定、賞味期限、鮮度の確認 ・冷蔵庫・冷凍庫の温度確認 1日2回(朝・夕) ・加熱調理食品(中心温度)の温度測定、記録 ・放冷食品(中心温度)の温度測定、記録 ・中心温度計の校正(月1回) ・富士明成園へ配送した時間、状態の記録 ・支援員による検食及び検食簿の記入(毎食) ・検食・原材料の保管(専用冷凍庫にて2週間)
ゴキブリ・ネズミ対策	年12回巡回 業者委託により実施 全館消毒(業務終了後)
調理従事者	・衛生管理点検(毎日) ・検便(月1回)

6.給食種類状況

①富士厚生園(入所利用者 38名、通所利用者 14名)

(単位:人)

主食		主食の盛りの調整		副食		療養食	
区分	人数	区分	人数	区分	人数	区分	人数
普通食	44	特小盛り(80g)	13	常食	30	減塩食	4
全粥	5	小盛り(130g)	15	ココロ食	9		
五分粥	1	普通盛り(180g)	20	小ココロ食	1		
ミキサー粥	2	大盛り(230g)	4	みじん食	9		
				みじんとろみ食	1		
				ミキサー食	2		
合計	52	合計	52	合計	52	合計	4

②富士清心園(入所利用者 40名、通所利用者 10名)

(単位:人)

主食		主食の盛りの調整		副食		療養食	
区分	人数	区分	人数	区分	人数	区分	人数
普通食	44	特小盛り(80g)	3	常食	32	減塩食	2
全粥	4	小盛り(130g)	8	ココロ食	11		
五分粥	0	普通盛り(180g)	32	小ココロ食	0		
ミキサー粥	2	大盛り(230g)	7	みじん食	5		
				みじんとろみ食	0		
				ミキサー食	2		
合計	50	合計	50	合計	50	合計	2

②富士明成園(入所利用者 47名)

(単位:人)

主食		主食の盛りの調整		副食		療養食	
区分	人数	区分	人数	区分	人数	区分	人数
普通食	38	特小盛り(80g)	11	常食	14	減塩食	1
全粥	8	小盛り(130g)	17	ココロ食	19		
五分粥	0	普通盛り(180g)	18	小ココロ食	4		
ミキサー粥	1	大盛り(230g)	1	みじん食	5		
				みじんとろみ食	4		
				ミキサー食	1		
合計	47	合計	47	合計	47	合計	1

## 7.特別メニュー

期 日	行 事 名	献 立 内 容
4月10日	お花見弁当	筍ご飯、鶏のから揚げ、竹輪磯部揚げ、厚焼き卵 ピーナッツ和え、さくら漬け、練切
5月22日	お楽しみ献立	冷製スパゲッティー、竹輪マスタード焼き 油揚げチーズ納豆焼き、モンブランデザート、ジョア
7月17日	お楽しみ献立	味ご飯、キャベツささ身和え物、うずら卵ウインナーフライ 桃の寒天寄せ、すまし汁
7月27日	土用の丑の日	ひつまぶし風、お浸し、茄子そぼろ、とろろ昆布汁、水ようかん
7月30日	子ども参観日	カレー、フルーツポンチ
8月28日	お楽しみ献立	タコライス、切干大根のサラダ、もずくの天ぷら、スープ、カルピスゼリー
9月2日	総合防災訓練(非常食)	カレーライス、みかん缶、野菜ジュース
9月13日	お月見	栗ご飯、南瓜コロッケ、即席漬け、味噌汁、十五夜ゼリー
10月30日	お楽しみ献立	オムライス、南瓜グラタン、ブロッコリーガーリックソテー 紫キャベツのコールスローサラダ、ミネストローネ、ロールケーキ
10月31日	ハロウィン	コーンピラフ、南瓜型ハンバーグ、フライドポテト じゃが芋ポタージュ、パンプキンデザート
11月1日	福祉防災(非常食)	わかめご飯、焼き鳥缶、けんちん汁
12月20日	富士厚生園 クリスマス	照り焼きチキン、鮭のステーキカツ、チキンナゲット、フライドポテト 野菜のトマトグラタン、スモークサーモンのサラダ、コーンポタージュ、 バターロール、ミニクワッサン、フルーツポンチ
12月20日	富士清心園 クリスマス	有頭エビフライ、海鮮丼、煮込みハンバーグ、唐揚げ、ポテトサラダ ソーセージ、ミニカレーコロッケ、キャベツ、フルーツ、ブルーベリーパイ
12月20日	富士明成園 クリスマス	グリルチキン、ポテトサラダ、野菜トマトグラタン、星のコロッケ 星のチーズハンバーグ、コーンポタージュ、バターロール ミニクワッサン、いちご
12月25日	クリスマス	ご飯、星のハンバーグ、スパほうれん草ソテー、マカロニサラダ コンソメスープ、クリスマスカップデザート
12月31日	おおみそか(年越しそば)	天ぷらそば、お浸し、白いさつまスティック、ジョア
1月1日	お正月(おせち料理)	ご飯、えびの艶煮、伊達巻、若鶏二色巻、昆布巻き、お多福豆 いもあん、やわらかかまぼこ、なます、味の花、すまし汁
2月14日	バレンタイン	ピラフ、ハンバーグ、じゃがいもカレー炒め パンプキンポタージュ、チョコプリン
3月3日	ひなまつり	ちらし寿司、豆腐ハンバーグ、菜の花の胡麻和え すまし汁、葛餅デザート





# 令和元年度 事業報告附属明細書

事業報告の内容に補足する重要な事項がないため、事業報告附属明細書への記載はありません。